

ART & PEACE STUDY TOUR 2026

無言館と出会う アート&ピーススタディツアー

〔長野県〕 戦没画学生慰霊美術館「無言館」×「立命館大学」(2日間)

8月21日(金) ▶ 8月22日(土)

参加者：立命館大学生・大学院生
参加費：5,000円（交通費・宿泊費の一部に充当）
募集人数：10名程度
募集期間：6月1日(月)～6月30日(火)

参加者
募集中

締切6月30日



立命館大学国際平和ミュージアム
Kyoto Museum for World Peace, Ritsumeikan University

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL 075-465-8151 / FAX 075-465-7899

※宿泊はシングルルームです。
※昼食・夕食代および旅行傷害保険(300円)は自己負担となります。
※プログラムはすべて日本語で実施します。
※応募者多数の場合は、エッセイによる選考を行います。
※行程
〔1日目〕 京都駅→(新幹線・東京経由)→上田駅→(バス)→無言館→松本(宿泊)
〔2日目〕 松本→(バス)→安曇野ちひろ美術館→松本→(JR)→名古屋→(新幹線)→京都駅



※参加申込はこちら

2026年5月20日

立命館大学国際平和ミュージアム

無言館と出会うアート&ピーススタディツアー（募集要項）

〔長野県〕戦没画学生慰霊美術館「無言館」×「立命館大学」(2日間)

立命館大学国際平和ミュージアムでは、美術・芸術に関心を寄せる学生・院生を対象に、長野県にある戦没画学生慰霊美術館「無言館」を訪れるアート&ピーススタディツアー（2日間）の参加者を募集します。無言館は、1997年に窪島誠一郎氏が個人で創設し、日中戦争、太平洋戦争で命を落とした画学生の遺作・遺品を展示する美術館です。戦争で亡くなった彼らの作品を通じて、彼らの記憶と戦時下という不条理な時代をどのように生きたのかを現在に伝えています。

立命館大学は「平和と民主主義」を教学理念とし、1992年に世界初の大学運営の平和博物館「立命館大学国際平和ミュージアム」を設立しました。「平和」について「問いかけ」「考える」機会を創出しています。このツアーでは無言館のほか、絵本画家いわさきちひろの作品を収蔵・展示する安曇野ちひろ美術館も訪問します。美術や芸術に興味を持つ学生・院生にとって、学びと成長の機会となることを目指しています。

たくさんのご応募をお待ちしております。

コース内容：

〔1日目〕京都駅・出発 ^(新幹線) → ^{うへだえき} 上田駅 ^(貸切バス) → 無言館 ^(貸切バス) → 松本市内・宿泊
〔2日目〕松本・出発 ^(貸切バス) → 安曇野ちひろ美術館 ^(貸切バス) → 松本駅 ^(JR) → 名古屋駅 ^(新幹線) → 京都駅・到着

募集期間：2026年6月1日（月）～2026年6月30日（火）

参加者決定は7月10日（金）予定

募集人数：10名程度

旅行日数：1泊2日（朝食付き）

出発日：2026年8月21日（金）～22日（土）

参加費：5,000円（交通費・宿泊費の一部に充当）

※宿泊はシングルルームです。

※昼食・夕食代および旅行傷害保険(300円)は自己負担となります。

応募要件：立命館大学生・院生

7月28日(火)13:30 - 14:30 に国際平和ミュージアムにて事前学習を開催します。

(参加必須・オンライン参加可)

注意事項：実施言語は全て日本語で行います。

応募後のキャンセルはできません。

応募者多数の場合はエッセイ審査による選考を行います。

参加者はツアー終了後に報告書を提出して頂きます。

また、アンケートやインタビューに協力ください。



参加申込はこちら